

病院であり続けたい。
オントリーワンより
ナンバーワンより

川嶺眞人
MAHITO KAWASHIMA

昭和44年(1969年)東京医科歯科大学医学部卒業。高気圧酸素治療の第一人者。平成30年(2018年)に旭日双光章受賞。日々の診療のかたわら、講演会活動や書籍執筆にも尽力。

「自利利他」の精神で
地域や職員の幸福を実現し
次世代へつなぐ医療を
地域貢献を念頭に、患者の思いに寄り添
いながら高い水準の医療を提供。新たな
診療科として脊椎外科が加わり、
整形専門病院として全ての部門がそ
ろったことで、これまで以上に患者一
人ひとりに寄り添う医療を提供でき
る体制が整った。

地域の中核的・模範的病院として
の機能を果たす『社会医療法人』になっ
たのは平成24年(2012年)。その理
由として、「医師には、職業を通じて社
会に奉仕する責務があります」と川嶺
理事長は話す。19床からスタートした
病院は病床数を増加させながら、訪問
看護ステーション・在宅介護サービス
センター・サービス付き高齢者住宅の
開設など、充実した医療体制を提供す
るために規模を拡大しながらも、原点を
大切にする気持ちは変わらない。

前野良沢や福沢諭吉といった「蘭学
のパイオニア」を輩出した中津市で、
開院から44年目。「医師としての使
命をしつかり全うしながら、いかに地
域に貢献できるかが私たちの役割で
す」と、創設者の川嶺理事長は常に地
域貢献を念頭に、患者の思いに寄り添
いながら高い水準の医療を提供。新た
な診療科として脊椎外科が加わり、
整形専門病院として全ての部門がそ
ろったことで、これまで以上に患者一
人ひとりに寄り添う医療を提供でき
る体制が整った。

病院は病床数を増加させながら、訪問
看護ステーション・在宅介護サービス
センター・サービス付き高齢者住宅の
開設など、充実した医療体制を提供す
るために規模を拡大しながらも、原点を
大切にする気持ちは変わらない。

Company data

社会医療法人 玄真堂
川嶺整形外科病院

中津市宮夫17
TEL 0979-24-0464
<https://kawashimahp.jp/>

【事業内容】

医療業(整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、放射線科、脊椎外科、脳神経外科)。介護福祉業(介護老人保健施設、通所リハビリ、デイサービス、訪問看護・リハビリ、ヘルパーステーション)。



**昭 和56年(1981年)3月の開院以来、世界水準の医療を地域で実践し
つ医師たちによって、「地域社会に貢献する病院へ」という信念を実現している。**

「自利利他」の精神で
地域や職員の幸福を実現し
次世代へつなぐ医療を

社会奉仕の姿勢は病院経営だけに
とどまらない。病院の屋根に太陽光発

電システムを設置して病院内の電力を
をまかなつたり、職員が近隣の川の清
掃活動をしたりと、環境問題や地域
貢献につながる活動を実践。理事長の
思いは自然と職員たちへ浸透し、自発的に「社会奉仕委員会」を立ち上げて
活動しているといふ。

水滴は岩をも穿つ—— どんな困難
も、努力を続けていれば必ず成し遂げ
られるという言葉を信条とする川嶺
理事長の探求心は、衰えることを知ら
ない。「地方だからできない、というこ
とはない。生まれ育った中津市で、最
高水準の医療を届け続けたい」。全国
・世界から治療に訪れる患者も多く、
地方病院ながら医学会を支える存在
であるといつても過言ではない。医療、
福祉、社会貢献とさまざまな視点から、
地域を輝かせる活動はさらに拡大していく。